

科目

小 論 文

芸術文化学部 芸術文化学科

(募集区分b)

注 意

1. 開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題は、3 ページにわたっています。
3. 解答用紙は1枚、下書用紙は1枚です。
4. 試験開始の合図があってから直ちに問題冊子、解答用紙、下書用紙を確認し、不備がある場合は監督者に申し出てください。
5. 解答用紙の所定の欄に、受験番号を算用数字で記入してください。氏名を書いてはいけません。
6. 解答は、すべて解答用紙の所定の欄に記入してください。解答用紙の所定の欄以外に記入した解答は、評価（採点）の対象としません。
7. 試験終了後、問題冊子と下書用紙は持ち帰ってください。

著作物引用箇所のため非公表

次の文章を読んで後の問に答えなさい。

著作物引用箇所のため非公表

著作物引用箇所のため非 公表

わたなべ 渡邊悟史・あしだ 芦田裕介・北島義和 編著、佐藤真弓・金子祥之ひろゆき 著『オルタナティブ地域社会
学入門 「不気味なもの」から地域活性化を問いなおす』から。一部改変した。

問 あなたは「誰のために」「何のために」地域活性化が必要だと考えるのか。そしてそのためにはどのような方針で地域活性化に取り組むべきだと考えるのか。具体的な事例を交えながら、自分の考えを七〇〇字程度で述べなさい。

総 点	
-----	--

受 験 番 号				
.....				

[illegible]

見本

下書用紙